



～阪神高速のある風景～  
 第4回 阪神高速フォトコンテスト優秀賞作品

**CONTENTS**

エッセイ●季節の言葉  
 菜の花や和泉河内へ小商ひ 中井精一

1 この出入口のこと知ってる?●阪神高速の出入口再発見!  
**みやけ「三宅」**  
 14号松原線「三宅出入口」  
 飛鳥時代築造の日本最古のため池、狭山池  
 1400年もの間、地域の人々の暮らしを守り続ける

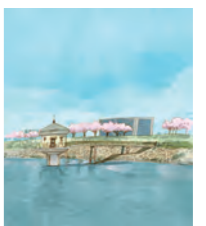
4 関西の名工  
**高山辰則**さん(播州小野そろばん職人)  
 玉がすっと動いて、びたっと止まる  
 そんなそろばんをめがけています

6 教えてセンセイ  
**立花義裕**さん(三重大学教授)  
 このままだと日本は四季から二季になる?  
 その原因は地球温暖化  
 今こそ、本気で立ち向かいましょう

8 阪神高速の取り組み  
 いよいよ大阪・関西万博が開幕——  
**大阪・関西万博の開催に向けた  
 阪神高速の取り組み**

10 ちょっと行ってみたい関西うまいもん  
**はっさく** ●和歌山県紀の川市

12 Hanshin Highway TIMES  
 中島パーキングエリア(泉佐野方面行)がオープンしました  
 阪神高速の13か所の料金所が新たにETC専用料金所になります  
 るぶ特別編集(関西ええとこドリドライブ)配布中



表紙イラスト(狭山池の桜並木(大阪狭山市))  
 ヤマサキタツヤ:大阪生まれ大阪育ちのイラストレーター。誌面やWebなど各媒体で活動。  
 「来た見た食うた 大台南見聞録」(書肆侃侃房)など主に台湾に関する書籍を出版。

エッセイ **春** 季節の言葉

菜の花や和泉河内へ小商ひ (与謝蕪村)  
 大阪府南部の和泉地方や河内地方は、商都大阪の後背地としてさまざまな換金作物を栽培してきました。特に菜種油の原材料となる菜の花の栽培は盛んで、菜の花の大産地として、大阪湾および瀬戸内海の輸送網を利用して全国各地に出荷されています。た。というのも江戸時代以前の灯りには、松脂や魚油が多く使われていましたが、菜種油は煙が少なく、においがきつくないため人気が高かったことから、利にさとい大坂周辺の村々で大々的に栽培したことになります。

**菜の花や和泉河内へ小商ひ**

蕪村は、江戸時代中期の日本の俳人、現在の大阪市都島区毛馬に生まれたとされます。毛馬は、淀川と大川に囲まれた都島区北西部のエリアですが、淀川沿岸は和泉や河内と並んで菜の花の栽培でよく知られていました。大坂には遠里小野(大阪市住吉区)、堺市周辺、八尾市高安など、蕪村が毛馬からの産地もあり、遠里小野などを通って和泉に向かつて、河内各所に向かつても見渡す限りの菜の花の中を歩むことになるわけです。春の暖かい日に、黄色い菜の花畑が広がる中を歩いていく行人人たちの様子が目に浮かんできますね。「小商ひ」は、わずかな元手

で日用品などを売る商売のことですが、自分の方法で、自分の思う商品を、馴染みの客とやりとりをしながら商売をする蕪村の姿や生き様までも見えてくるように思います。菜の花は、アブラナ科の植物で、代表的な品種にアブラナやバナナがあります。種子からは菜種油を採るわけですが、若い茎やつぼみはおひたしや辛子醤油和えなどが代表的で、和泉地方などでは菜の花とシラスの炒めものなどもよく食卓に上るようです。菜の花は、寒さに強く育てやすい植物で、観賞用としても、食用や油用としても活用できる魅力的な植物です。黄色く色づく季節の風景とほんのりとした苦み、春の風景と味覚を楽しんでみてはいかがでしょうか。

中井精一 なかいせいいち(同志社女子大学日本語日本文学専攻教授)  
 博士(文学)(大阪大学) 専門は日本語学・方言学 主な著書に「地図で読み解く関西のことば」(昭和堂)「関西弁事典」(ひつじ書房)、「大阪のことば地図」(和泉書院)などがある。

この出入口のこと知ってる?

阪神高速の出入口再発見!

**みやけ「三宅」**

14号松原線「三宅出入口」



狭山池博物館に入っすぐ目にひく、狭山池から移築された巨大な堤の断面。積み重なる地層を見ると、狭山池誕生時から時代ごとに改修されていった様子がよくわかる。堤の下に展示されているのが全長約70mの江戸時代の東横箱型の樋管で、水が漏れないよう板の継ぎ目には樹皮を糊状にした「まきはだ」を詰める工夫がされている。

**飛鳥時代築造の日本最古のため池、狭山池  
 1400年もの間、地域の人々の暮らしを守り続ける**

飛鳥時代(616年)に築造された、日本最古のダム式ため池である「狭山池」。遙か1400年前から水不足を解消して農業をさかんにし、今もなお、治水ダムとして流域の人々の暮らしを守る役割を果たし続けています。狭山池について、「大阪府立狭山池博物館」の館長・小山田宏一さんに聞きました。

**時代を経て、幾度も改修を重ねる**

日本書紀や古事記にも登場する「狭山池」は、南から流れてくる西除川(旧天野川)をせき止めて誕生した日本最古のダム式ため池です。狭山池がつけられた7世紀前半、当時の古代王権にとって、水を安定的に供給して米づくりができるよう農業基盤を整備することは大きな責務でした。ただ、ため池をつくるには、頑丈な「堤」やため池から水を取る「樋」を設置するなど、高度な技術が必要です。古代王権は、日本にはなかったその先端的な技術を朝鮮半島の百濟から入手して築造したと考えられます。

狭山池の誕生によって、狭山池から水を受け北流する西除川と東除川にはさまれた流域の南河内台地には、農地が開発され集落が増えていきます。奈良時代には、現在の松原市あたりまでかんがい範囲が広がり、集落があったことが遺跡からもわかっています。さらに江戸時代の慶長年間(1600年)になると、大阪市平野区



★布忍(ぬのせ)神社

古来より布にまつわる言い伝えが残る神社。病氣平癒、厄除け、商売繁盛などのご利益で知られる。近年は、現代アーティストのイチハラヒロコさんとコラボした、吉凶のない言葉が綴られた「恋みくじ」が話題で、恋愛成就を願う若い女性の参拝客も多く訪れる。高野山へ向かう下高野街道に沿ったサイクリングコースの通過点として自転車好きにも知られ、交通安全を願ったおまもり「チャリ守り」も人気。授与所は午前9時～午後5時まで(授与所休日:月曜日、祝日、1日・15日が月曜日の場合は火曜日)



★土塔

奈良時代の僧・行基が土を盛り上げて造った仏塔。一辺53.1m、高さ8.6m以上で、ピラミッドのような形をする国内でも類例の少ないもの。平安時代の「行基年譜」には、727(神亀4)年に建立されたと記されている。発掘調査では、瓦積基壇の上に12の段が築かれ、その上面には瓦が葺かれていることが明らかになった。なお、十三重にあたる塔頂上には、木造の建築物が建てられていたと考えられる。また、名前などの文字が書かれたものを含む大量の瓦が出土した。この文字瓦を含む約1000点が国の重要文化財に指定されている。国の史跡にも指定されており、2009(平成21)年に復元整備工事が完成した。



★東院山(とういん)家住宅

江戸時代後期に本家より分家し、通称「東院山」と称される住宅。家伝では中世にさかのぼる旧家で、家業の施業(せやく)に加え、江戸時代を通じて大庄屋として小出藩代官も勤めていた。土蔵と土塀や門長屋で四圍を取り囲み、敷地内には主屋や座敷をはじめ数多くの建築物がある。主屋は江戸時代後期の建築で、入母屋造を重ねた本瓦葺の屋根や煙出しなどが重厚な外観を特徴づけている。主屋ほか10棟が国の登録有形文化財。内部非公開(外観の見学のみ)。

★副池オアシス公園

「副池」の正式名称は「第二狭山池」。狭山池を補完する目的で1931(昭和6)年に築造された農業用のため池。副池周辺には副池オアシス公園が整備され、2022(令和4)年にはエリアを拡張してリニューアル。屋根付きの休憩場所のほか、公園北側には子供たちが遊べるスペース「あそびの丘」がある。副池沿いは遊歩道になっており、池を眺めながら散歩も楽しめる。



★壱村(いちむら)神社

942(天慶5)年に菅原道真の神像を祀ったことが天満宮としての始まり。もとは菅原氏祖神の天穂日命(アメノホヒノミコト)を祀る穂日の社であったとされる。本殿には、総高99.7cmの菅原道真像が安置されている。後陽成天皇の手になるという菅原道真画像のほか、道真が太宰府へ赴く際に立ち寄って腰掛けたという「神形石」など、道真に関する伝承品が数多く残る。枝垂れ梅が有名で、毎年2月下旬～3月上旬に「梅まつり」が行われる。



★菅生(すがう)神社

延喜式内社の一つ。天児屋根命(アメノコヤネノミコト)と菅原道真を主祭神とする。由緒によれば、この地は沼地が多く、菅(すげ)が一体に生えていたので菅生と称したとされる。本殿は、1661(万治4)年の建立。一間社春日造としては府下でも規模が大きく、正面の柱間は7尺におよび、式内社としての格式を示している。「河内名所図会」(1801(享和元)年刊)に紹介された当時の社殿配置と変わらぬ景観を保持。境内には、菅原道真の出生の場所と伝えられる「菅沢」という沢がある。



★市民ふれあいの里リス園

キャンプやバーベキュー、アスレチックが楽しめる「青少年野外活動広場」、「スポーツ広場(テニスコート)」、「花と緑の広場」の3つのエリアからなる「市民ふれあいの里」。なかでも「花と緑のふれあい広場」には、ヤシ類やパルマヤなど70種類の熱帯植物を展示する温室のほか、タイムリスが飼育される「リス園」がある。リス園では、リスを見るだけでなく、自分の手からエサを与えたり、肩ののつてくるリスとふれあったりなど貴重な体験ができる。



ました(その後、1704年の大和川の付け替えにより、かんがい範囲は変わる)。狭山池なくして南河内台地の開発はできないことから、狭山池は時代ごとに改修が行われます。奈良時代には、行基が改修(731年)を行ったほか、「天平宝字」の改修(762年)では8万3千人の労働者によって堤の高さが築造時より約3m高く約95mに、貯水量は約2倍になるという大規模な改修が行われています。東大寺を再建したことで知られる、鎌倉時代の僧・重源も狭山池の改修(1202年)を行っています。こうしてたびたび改修を行うのは、ため池というのは堤が崩れたり、水を取り出す樋が詰まったり、故障が結構多いからです。重源の場合、水が送られてこなくなり困っていた摂津・河内・和泉の国の人々からの「狭山池を修復してほしい」という要請によって改修工事をしたと記録する碑が残っています。重源は、古墳時代の石棺を石樋として再利用するという工夫もしています。

平成の改修にもなつて実施されたのが、狭山池の埋蔵文化財の発掘調査です。発掘調査により、前述した重源が石棺を再利用した石樋、片桐且元が設置した尺八樋など各時代の改修の実像を伝える土木遺産が「つぎつぎ」に発見されました。なかでも最大の発見は、北堤下から見つかった東樋です。まず、堤の上層から出現。さらにその下層から見つかったのが、狭山池の築造時に設けられた東樋でした。下層の東樋はコウヤマキの丸太をくりぬいてつくられたもので、このコウヤマキの年輪を調べたところ、飛鳥時代

代をつくるには温かい水が適しています。つまり尺八樋からは、農民が求める温かい水を送ることができたのです。その後も、江戸・明治・大正・昭和を通じて、狭山池は随時、流域の土地を潤し続けるためにさまざまな改修が行われました。

昭和57(1982)年8月、豪雨により、狭山池から流れる西除川、東除川の下流域は大きな洪水被害を受けます。特に、松原市を中心とした西除川流域では300戸以上が浸水。これを機に、狭山池は、かんがい用のため池から洪水水量を調節する治水ダムへと変わる工事が始まります。「平成の改修」と呼ばれるこの治水ダム化工事は、10年以上の年月をかけて平成13(2001)年に完成しました。平成の改修にもなつて実施されたのが、狭山池の埋蔵文化財の発掘調査です。発掘調査により、前述した重源が石棺を再利用した石樋、片桐且元が設置した尺八樋など各時代の改修の実像を伝える土木遺産が「つぎつぎ」に発見されました。

つぎつぎに発見された土木遺産!

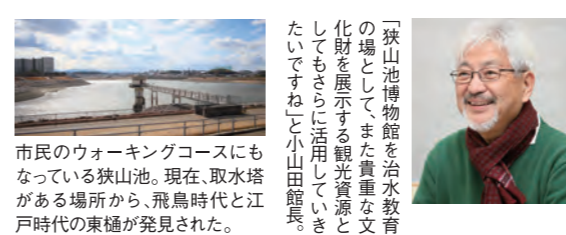
の616年に伐採された木であることがわかりました。もともと狭山池は古いため池であることは知られていましたが、謎だった築造の年代が初めて科学的な方法で判明したわけです。また堤の断面調査によって、築造当時、小枝を敷き並べては土を積む「敷葉工法」によって堤がつくられていたことも明らかになりました。土の間に布などをはさんで盛土のすべりや崩れを防ぐ工法は現代にもみられるもので、同様の土木技術が古代において駆使されていたのです。こうした平成の改修で発見された貴重な土木遺産の数々を地域の皆さんにご覧いただき未来に継承するため、「大阪府立狭山池博物館」はオープンしました。加えて、狭山池博物館には、狭山池の改修の歴史が地層の重なりとしてそのまま残っていた「堤の断面」を切り出し、移築展示



大阪府立狭山池博物館 大阪狭山市池尻中2丁目



写真右/616年に伐採されたコウヤマキの丸太をくりぬいてつくられた飛鳥時代築造時の東樋。全長約60m。写真左/高僧・重源の像と、人々に要請され重源が狭山池を改修した旨が記された「重源狭山池改修碑」。※飛鳥時代の東樋、江戸時代の東樋、重源狭山池改修碑は、国指定重要文化財。



「狭山池博物館を治水教育の場として、また貴重な文化財を展示する観光資源としてもさらに活用していきたいです」と小山田館長。市民のウォーキングコースにもなっている狭山池。現在、取水塔がある場所から、飛鳥時代と江戸時代の東樋が発見された。

しています。堤の断面の高さは15.4m、底幅は62m。この巨大な堤の断面を見れば、飛鳥時代の築造時の堤の様子、奈良時代の改修、江戸時代の改修...という1400年の積み重ねがひと目でわかります。「ひと目で1400年の歴史を見る」という体験はめったにないのではないのでしょうか。狭山池はかんがい用ため池として、そして治水ダムとして、人々の生命と財産を守る役割を1400年間、そしてこれになった来館者の方々からは「狭山池はこんなにも私たちの生活を支えてくれていたんですね」との声もいただきます。ぜひ狭山池博物館にお越しいただき、飛鳥時代から今日にいたるまで、地域の人々とともにある狭山池を身近に感じていただければと思います。